

# 文部科学省 橋渡し研究支援推進プログラム

Coordination, Support and Training Program for Translational Research

## 平成20年度成果報告会

「橋渡し研究支援推進プログラム」は、橋渡し研究支援拠点において基礎研究成果を効率的に臨床へ橋渡しするための基盤整備を進め、治療薬・医療機器等の実用化を推進することを目的としています。今年度は新たに1拠点が加わり全国7つの大学等が橋渡し研究支援拠点として様々な活動を展開しています。本成果報告会では、7つの研究支援拠点およびその研究支援拠点をサポートする機関である先端医療振興財団が現状の取り組みを報告し、意見交換を行います。

2009年3月7日(土) 10:00~14:25

(財)先端医療振興財団  
臨床研究情報センター 2F 第1研修室

■主催:(財)先端医療振興財団

■共催:大阪大学、京都大学、北海道臨床開発機構(札幌医科大学、北海道大学、旭川医科大学)、東京大学、東北大学、九州大学

対象

全国の大学等における橋渡し研究関係者、  
製薬企業など(事前申込み必要) ※詳しくは裏面をご参照ください。

先着200名

申込み先

URL <http://www.tr.mext.go.jp/>  
FAX.06-6229-2556

本成果報告会のあと、同会場にて第7回トランスレーショナルリサーチ研修会を開催いたします。(14:40~17:15)こちらをあわせてぜひご参加ください。

10:00~10:05	開会の辞	(財)先端医療振興財団 副理事長 田中 紘一
10:05~10:10	文部科学省挨拶	文部科学省 研究振興局 研究振興戦略官 倉崎 高明
10:10~10:15	プログラムディレクター挨拶	猿田 享男
	〈実施機関からの報告〉	
10:15~10:35	1. TR実践のための戦略的高機能拠点整備	大阪大学
10:35~10:55	2. 創薬・新規医療開発のアカデミア拠点形成	京都大学
10:55~11:15	3. オール北海道先進医学・医療拠点形成	北海道臨床開発機構
11:15~11:35	4. 再生・細胞治療の橋渡し研究推進・支援拠点	(財)先端医療振興財団
11:35~11:55	5. 先端医療の開発支援拠点形成と実践	東京大学
13:00~13:20	6. 医工連携を基盤としたトランスレーショナルリサーチ拠点形成 —未来医工学治療開発センター—	東北大学
13:20~13:40	7. 革新的バイオ医薬医工学の医療技術開発拠点	九州大学
13:40~14:00	サポート機関からの報告	
14:00~14:20	総合討論	
14:20~14:25	閉会の辞	先端医療振興財団 橋渡し研究支援拠点サポート室長 福島 雅典

※プログラムの内容は予告なく変更される可能性があります。ご了承ください。



(財)先端医療振興財団 臨床研究情報センター  
〒650-0047 神戸市中央区港島南町1丁目5番地4

お問い合わせ:臨床研究情報センター  
TEL:078-303-9095 FAX:078-306-0898  
E-mail: tri.workshop@tri-kobe.org